

# 長坂ふれあい広場



## 『経営に役立つISO実践事例発表会』を終えて

7月23日に社団法人 中部産業連盟主催の『経営に役立つISO実践事例発表会』に参加してきました。今回の事例発表会の主旨は、ISO9001・14001などマネジメントシステム規格を導入し、経営に役立て効果的な運用を実現している企業の事例に学ぶというものでした。

中産連に加盟する数多くの企業の中からISOを上手く経営に活用している企業として当社を含め3社が選ばれました。主催者からお話を頂いたのは4月中旬頃で大変名誉なことですが当社でいいのだろうか？少々不安に思いながらもこのような機会はそうないと、お受けすることにしました。



### 事例発表会案内



### 当社発表資料

今回発表したテーマは、当社のシステムの中で、特徴のある『内部監査の取り組み』について重点をおいた内容にまとめました。発表時間の関係もあり、十分に伝えきれなかったように思いましたが、後日主催者より御礼の挨拶と当社の発表に対する聴講者のアンケートを頂き、お世辞もあると思いますが、高い評価をしていただきました。

当社以外に他2社の発表がありましたが、1社は当社より若干規模の小さな企業で自動車用ランプ部品を製造しており、もう1社は上場企業で海外にも拠点を置く大企業でしたが、抱えている問題は共感するものが多く、それぞれの工夫と努力で克服してきていると感じました。

今回の発表会を通じて特に感じたことは、現在、我々が取り組んでいる活動や進もうとしている方向は間違っていないということです。決して答えがあるのもでもないし、他社と比較するものでもありませんが、強く感じるものがありました。

私はISOというものに本格的に携わり10年ほど経ちます。私なりに解釈して考えていることですが、ISO9001『顧客満足の向上』ISO14001『環境保全』という規格の主旨がありますが、その言葉が先行しすぎているように感じます。その過程において、まず我々自身が日々おこなっている仕事や活動の成果に満足できなければ、『顧客満足の向上』『環境保全』という目標には繋がらないのではないか？ということです。

ISOは経営ツール(道具)であり、使い方次第でプラスにもなりマイナスにもなります。当社においてもまだまだ、ISOに使われている(振り回されている)ということを感じる場面があり、課題も沢山あります。しかし、裏返せば伸びる可能性も多くなるということです。

私達がいま置かれている経営環境は大変厳しい状況で先行きにも不透明感があります。しかし事業は継承していかなければなりません。そのためには必要とされる企業であり続ける必要があります。ISOがすべてではありませんが、有効な経営ツールとして活用し必要とされる企業に常に進化し続けたいと考えています。

管理部 石井 保彦

# ISO 14001 内部監査・追加審査を終えて

7月20、21日にてISO内部監査、8月4、5日にて定期審査・追加審査が行われ、無事に審査を終えることができました。今回は内部監査員であった方のコメントをいただきました。



内部監査員に任命されてから何度目かの内部監査が終わりました。

今回、監査し終えて感じるのは「これで良かったのか？」という自分への疑問です。思い切って見方を変えればもう少し的を得た観察が出来たはずだと思います。

試作部 試作1課1係 若山 満

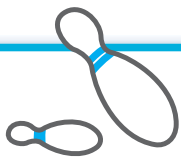


今年も、ISO内部監査・定期審査が行われました。今回、自分は試作部生産管理課を監査させていただきました。感想としては、毎回思いますが、皆さんとてもいい活動されていると思います。今回も、粉末造形で使用する材料費のコストダウンの改善の話、聞いた時に思いました。自分も、より良い改善活動をやっていきたくと思います。

製造部 製造1課1係 仲 圭一郎

## '09 6月ボーリング・カラオケ大会!

安城コロナワールドにて 平成21年6月6日(土)



### ボーリング大会 結果発表!!

**男子優勝** 製造部 長坂専務 **女子優勝** 製造部 近藤 由美

※今回、ボーリング・カラオケ大会を盛り上げていただいた方々の中から、感想をお伺いしました。

**近藤 由美**  
製造部

実は今回、ボーリングはパスして、息子の応援に励もうと思ったのですが、製造1課の高原君が遅刻したせいで、急ぎょボーリングシューズを借りて走りました。そのお陰で優勝して商品に「陳 建一惣菜セット」をゲットしました。高原君ありがとね

**久米 弘美**  
製造部

私はこのボーリング・カラオケ大会に今回で、3回目の参加でしたが、過去2回たまたま運が良くて2連覇する事が出来たので、今回もひそかに、3連覇を狙って大会に挑みました。しかし、由美さんの圧倒的な強さに連勝は出来なく2位でした。でも、そんな勝敗より、皆とワイワイ、ガヤガヤ1日を過ごすことが出来てとても楽しかったです。

まだ参加された事の無い方は是非参加してみてもは？ とても楽しいですよ!

**加藤 伸隆**  
試作部

社会人になって初めての親睦会で参加するにも、緊張しましたが、ボーリング中、誰もがゲームを楽しんでいるのが、分かりました。その為緊張も忘れ楽しめました。



**加藤 真未**  
製造部

初めての人ばかりで最初は緊張したけど、色々な人とも仲良くなれたのでとても楽しかったです。また機会があったら行きたいなと思います。



# 熱中症について

熱中症は、大変に身近なところでおきています。

そのため、十分にその危険性を認識しておくことが必要です。



## 熱中症とは

熱中症は、高温多湿な環境の中において、体内の水分及び塩分（ナトリウム等）のバランスが崩れたり、身体の体温調節機能が上手くいかなくなるなど、いくつかの症状が重なり、互いに関連しあって発症し、障害などが色々生じます。軽い症状から重い症状へと症状が進行することもあります。また、きわめて短時間で急速に重症となることもあります。

## ◆症状と重症度分類

（環境省 熱中症環境保険マニュアル '09.06改訂版）

分類	症状	重症度
I度	・めまい・失神 （『立ちくらみ』という状態で、脳への血流が瞬間的に不十分になったことを示し、“熱失神”と呼ぶこともあります。） ・筋肉痛・筋肉の硬直 （筋肉の「こむら返り」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分（ナトリウムなど）の欠乏により生じます。これを“熱痙攣”（けいれん）と呼ぶこともあります。） ・大量発汗	現場での応急処置が出来る軽症
II度	・頭痛・気分の不快 （身体がぐったりする、力が入らないなどがあり、従来から“熱疲労”・“熱疲弊”と言われていた状態です。） ・吐き気・嘔吐 ・倦怠感・虚脱感	病院への搬送を必要とする中等症
III度	・意識障害 （呼びかけや刺激への反応がおかしい、身体にガクガクとひきつけがある、真直ぐ走れない・歩けないなど。） ・痙攣（けいれん） （呼びかけや刺激への反応がおかしい、身体にガクガクとひきつけがある、真直ぐ走れない・歩けないなど。） ・手足の運動障害 （身体に触ると熱いという感触です。従来から“熱射病”や“重度の日射病”と言われていたものがこれに相当します。） ・高体温	入院して集中治療の必要性のある重症

## ◆熱中症を防ぐには（水分や塩分の補給や適度の休憩）

- ①こまめに水分と塩分を補給すること。作業や運動の開始前から補給が大切です。
- ②水だけの補給ですと、塩分不足で熱けいれんを起こすことがあります。少し塩分が入った水(0.1～0.2%の食塩水)を飲むとよい。
- ③暑熱な場所での作業従事から数日の間で発生しているのがほとんどです。徐々に暑さに身体を慣れさせるよう、作業中のこまめな休憩が大切です。また休憩は日陰等でとりましょう。特に、暑熱下の環境に慣れていない新規雇い入れ作業者には、水分補給や休憩を取りやすいよう職場環境や暑熱環境に慣れるまでの配慮が必要です。

## ◆救急措置

### 万一、熱中症が起こったら、まず、救急車を呼ぶ！

涼しい場所で、衣類をゆるめて安静にさせ、スポーツドリンク等を与えます。

なお、意識がない場合や朦朧(もうろう)としている場合には無理に水分を摂取させようとすると気管支や肺に水分が入り危険なことがありますので、注意してください。

症状が軽いからといって、現場休憩をしていると、後で症状が悪化し手遅れになることがあります。躊躇(ちゅうちょ)せずに早めに医療機関で受診させて下さい。

また、熱中症と思われる作業者を決して一人で放置しないで下さい。

